

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年第 1 回定例会

順番	議席 番号	氏 名	発 言 事 項	要 旨	答 弁 を 求める者
1	4	渡 辺 久 治	1 学校の在り方について	(1) 規模適正化により統廃合を行い廃校となった学校施設は、どのように活用するのか。 (2) 規模適正化基本方針により適正化について検討を進めていく対象となっている学校について、学校を休校としたまま、一つ又はいくつかの学校に統合を行うことはできないか。また、休校とした学校の施設を教育の枠を超えて活用することはできないか。	市長・教育長 市長・教育長
			2 洋上風力発電について	本市における理解の促進を図るため、経済産業省のエネルギー構造高度化・転換理解促進事業の補助金を活用する考えはないか。	市 長
			3 本市在住の外国人に関することについて	(1) 本市に在住している在留カード保持者数は、在留管理制度が始まった2012年（平成24年）及び直近3年間でどのように推移しているか。 (2) 本市に在住する外国人のうち、身分に基づく在留資格による者、専門的・技術的分野の在留資格による者、技能実習の在留資格による者の数は、直近3年間でどのように推移しているか。	市 長 市 長
			4 パートナースhip制度について	(3) 本市に在住する外国人が生活しやすい環境を整える上での支援としてどのような施策を行っているか。 本市でもパートナーシップ制度を導入する考えはないか。	市 長
			5 選択的夫婦別氏制度について	選択的夫婦別氏制度の法制化をめざす団体によると、2025年（令和7年）1月30日時点で469件の賛成意見書が確認されている。また、報道機関の世論調査では制度	市 長

				に賛成が反対を上回っている。この現状を市長はどのように捉えているか。	
2	6	白 石 純 一	1 学校教育について	令和6年第4回定例会の一般質問で、複式学級設置校を含む複数校での合同授業により複式学級を解消する提案に対し、「児童と教員の信頼関係」や「移動手段や時間の確保」「教員の打ち合わせ」の面で難しいとの答弁であったが、年間を通して合同授業を行うことで解決できる課題であると考ええる。年間通じた合同授業の可否とその理由を問う。	教 育 長
			2 新図書館について	市立図書館建設方針案の策定及び同方針案の基ともなった市民アンケートは、いつ、どういう方を対象に実施されたものか。	教 育 長
			3 市役所・番所丘公園の太陽光発電施設について	株式会社トラストバンクがこの事業に係る地位を譲渡した相鉄クリーンエナジー株式会社及び相鉄グループは、太陽光発電によるマイクログリッド事業の実績を有しているか。	市 長
			4 市民の再生可能エネルギー(太陽光)利用促進について	(1) 市内の住宅・事業所に太陽光発電設備(パネル、蓄電池等)を設置する者に対する補助を行うことで、本市における太陽光による再生可能エネルギーの自給自足を促す考えはないか。 (2) 太陽光発電設備が付いている住宅の建設促進のため、市内外の住宅建設事業者による太陽光発電を利用したZEH(ゼッチ)と呼ばれるゼロエネルギーハウスのモデルハウス展示場を市の土地に誘致しないか。	市 長
			5 原子力災害避難について	尾崎・弓木野を含む山下地域及び西目地域の住民の避難先に指定されている伊佐市大口ふれあいセンターは、改装工事で現在休館中であるが、その代替施設が避難される対象地域の住民に告知されて	市 長

			6 市道阿久根出水線について	いないのではないかと。告知されていないのであれば、その理由と対処策を問う。 沿線住民を交通公害や交通事故から守るため、園田交差点と大川島交差点の区間において、通学時間帯、夜間、週末等に大型貨物自動車等の通行を制限することは法令上可能か。	市長
3	1	高 崎 良 二	1 児童生徒の情報通信機器の使用について	(1) 現在本市では、全ての児童生徒が1人1台ずつタブレット端末が使用できるようになったが、タブレット端末の導入により、どのような効果があるのか。 (2) タブレット端末の使用状況はどうなっているか。 (3) 児童生徒はタブレット端末を家庭に持ち帰るということであるが、その状況はどうなっているか。 (4) 本県では、今年度全国で初めてタブレット端末を利用したオンラインでの学力テストが行われたが、その方法や内容はどのようなものか。また、行った結果の成果や課題はあるか。 (5) 家庭におけるスマートフォンの所持率とフィルタリングの設定状況はどうなっているか。 (6) オーストラリアでは16歳未満の子供がSNSを利用することを禁止する法案が可決された。また、その他の国でもSNSの利用規制、子供をインターネット上の有害なコンテンツから守るための議論などが進んでいる。この状況をどのように捉えているか。	教 育 長 教 育 長 教 育 長 教 育 長 教 育 長 教 育 長
			2 折多地区集会施設について	(1) 施設の利用状況はどのようになっているか。	市長

				(2) 施設では建物の内外を使用して行事、イベント等が行われている。施設の周辺に広場やグラウンド、屋外トイレが必要だと思うが、整備する計画はないか。	市 長
4	3	大 野 雅 子	1 パートナーシップ制度の導入について	LGBTQ（性的少数者）などのカップル関係を公的に認める「パートナーシップ制度」の導入が全国的に進んでいるが、本市はこの制度を取り組まないのか。	市 長
			2 平和教育について	(1) 児童生徒に対し、毎年どのような平和教育を行っているか。 (2) 子供たちが戦争体験者の方々の話を聞くことができる機会を設けているか。 (3) 戦後80年を迎え、戦争体験者の方々も高齢となっている。この方々の体験を記録として残すことはできないか。	教 育 長 教 育 長 教 育 長
			3 学校の統廃合について	(1) 田代小学校、尾崎小学校及び鶴川内中学校を維持する場合、休校にした場合、廃校にした場合、それぞれの年間経費はいくらか。 (2) 学校を廃校とした後の学校施設の利活用の計画があるか。 (3) 小規模校であることによる課題の解決のために、現在、どのような取組を行っているか。また、今後新たに行う予定のことがあるか。 (4) 不登校や不登校傾向にある児童生徒に学校統廃合による影響はないか。 (5) 学びの多様化学校を新設することはできないか。	教 育 長 市 長・教育長 教 育 長 教 育 長 教 育 長
5	12	山 田 勝	1 鳥獣被害対策とジビエ活用について	(1) 阿久根産のジビエが大阪万博で提供されると聞いたが、どのような内容か。 (2) 近年のいかに阿久根の運営状況はどうなっているか。 (3) 本市の鳥獣被害防止策は、計	市 長 市 長 市 長

			画どおりの成果が出ているか。		
		2 ふるさと納税について	(1) 制度が改正されてきているが、現在、どのような制度になっているのか。	市	長
			(2) 近年の実績は。	市	長
			(3) この制度は、取り組み方次第で成果に大きな違いが生じている。制度開始からこれまでの本市の実績をどのように捉えているか。	市	長
			(4) 本市では『“脱”消滅可能性自治体』『阿久根市』が始動する人材・人手不足解消プロジェクトに取り組んでいる。	市	長
			ア 現在の寄附金額はいくらか。		
			イ 目的達成に向けての市長の意気込みを伺う。		
		3 「帰ってきたくなる 行ってみたくなる 東シ ナ海の宝のまち あくね 」について	(1) 阿久根の宝とは具体的に何か。	市	長
			(2) 阿久根の様々なものを宝と感じていただくために、どのような手立てを講じているか。	市	長